



## 中国情報 (INFORMATION CHINA)

2010年7月号

発行所：国際ビジネス情報協同組合

### 研修生の入国

6月16日に、中国より新しい研修生11名が来日しました。

皆さんやる気満々で頼もしい限りです。（詳細は末尾に）

### 中国経済事情（元切り上げを巡る）

日本は参議院選挙と6月26日からのG20。これに先駆け、元の切り上げ発表とは何とも忙しい今日この頃です。日本の景気も掛け声ばかりではなく早く良くなって欲しいものです。

### 参議院選挙

7月11日の参議院議員選挙ですが、皆さんは誰に投票されますか？

鳩山総理・小沢幹事長が辞任し菅総理大臣が生まれたことにより、民主党への国民の支持率は大きく上がったと報道されています。期待を裏切るあまりにも酷い内閣であったことは間違いない事実です。

今回の選挙は知名度だけを頼りに、全くのド素人を候補者に仕立て『人気投票』している感があります。素人が悪いわけではありません。『数を多く集めればよい』、『数は力』だけが選挙なのでしょうか。

こんなことで、日本国に行く先は大丈夫なのかと不安になるのは私だけでしょうか。

日本の国が良くなるのであれば誰もが少しは辛抱をします。しかし近頃では誰もが短絡的というか、近い利益を求めがちのような気がします。

例えば、子供手当等の直接的にお金てくれる事はうれしいと言い、これが借金（国債）で将来にツケが回ってくることがあっても、このことを考えないで良いのでしょうか？

**古き良き時代の『武士道精神』はどこに行ってしまったのでしょうか。**

**「武士は食わねど高楊枝」「我慢しましょう、勝つまでは」などという言い回しは、今は昔のことです。**

学校の先生は、自分のことばかり考え、生徒のことは放っている。

生徒の将来を考え自分を犠牲にして体罰を加えるくらい「熱血感あふれる先生」なんて皆無であります。現に北海道の「北教組（北海道教職員組合）」は、教師の権益ばかりを追い求めて選挙違反までやっています。世界で最低の教育をし、戦後最低の首相を出してしまったのも、日教組であるといつても過言ではありません。

サラリーマンは、自分のことばかりで、「社会のことなんて上の空」です。前にも書きましたが、最低賃金を時間給1000円にするのに同調し、給料が高い方が良く、休みは多い方が良いと言っています。それなら時給1万円にし、休みが欲しいなら365日休みにすれば良いのです。

しかし、そうなれば結果はどうなるかは誰もがわかります。これを裏返すと、「会社はどうでも良く、私にお金と休みをくれれば良い」ということになり兼ねません。

会社が儲からないと働く場所やチャンスすら無いはずなのに、我慢して会社が儲かるようにした後に報酬を貰おうなんて精神はどこに行ってしまったのでしょうか。

組合スタッフのブログ：<http://ibia.blog6.fc2.com/> コツコツ更新中！



## 中国情報 (INFORMATION CHINA)

また、官僚は官僚だけの世界をつくり、一般人が入っていく余地がないような特殊法人、沢山の天下り法人をつくり、法律・政令・行政指導などでこれらに仕事を振り分けているという現状です。

**現在の国家の収入で、現在の公務員を雇っただけの人物費で、収支がトントンです。特に官僚と言われる人は、昔のように「天下、国家のことを真剣に考える」ことは、まったく期待できません。**

民間の人たちは分からず、「お上」（官僚がつくった特殊法人）の言う通りにしなければ仕事が出来ない。特殊法人は、私たちや会社に本当の意味で何か援助してくれたことがあるでしょうか。

このように考えていくと、日本の行く末を真面目に考えている政治家がいるのかどうか疑問を持たざるを得ません。世論は菅新総理大臣に期待をしているようですが、民主党は政治資金問題など全く説明をしておらず、頭がすげ替わっただけです。これが果たして開かれた党と自負してきたはずの政党なのでしょうか。民主党は財政の政策も、普天間基地問題も、日教組を筆頭とする労組依存型であることに変わりありません。今度の選挙では、少なくとも次の世代がより良いものとなることを願う本当の政治家を選んで欲しいものです。

### 中国不動産事情

中国の不動産はいったいどの程度高騰してきたのでしょうか？

2010年の主要な都市の新築物件価格は前年同月比15.4%上昇しています。又そのペースは加速していると言われています。中国政府は過熱気味の市況を沈静化するため、4月中旬に打ち出した政策は、2軒目の住宅購入の際、頭金を50%以上に引き上げ、3軒目以降のローンを一時停止するなどの措置を講じました。この結果、新築・中古を問わず取引が75%から90%激減しています。

しかし奇妙なことに不動産業者とこれを買おうとする客は、「我慢比べ」と考えているようです。

業者は毎年「抑制策を出し」、客は「下がるまで待っている」と言います。「いずれ規制はなくなるだろう」と言うのが中国人の一般的見方です。

### 中国成金事情

**中国には資産（自宅を除く資産）1000万元（約1億4千万円）を保有する富裕層が1000万人いると言われています。ちなみに日本は130万人のこと。**



こんな中で、3800万元（5億円超）のブガッティ・ヴェイロン（スーパーカー）を買った人が30代であったとのことです。

上海のある店では、20～30代に人気のあるスポーツカー、ランボルギーニ（一台5000～6000万円超）が年間30～40台売れているそうです。

不動産や鉱山で儲けた親が子供のために買うことが多いそうで…。

こんな中、中国の富裕層の投資先が（政府の規制により）不安定な状況にある不動産から、太陽光・風力発電などの新しいエコエネルギーと電気自動車に向かっているといわれています。

**組合スタッフのブログ：<http://ibia.blog6.fc2.com/> コツコツ更新中！**



## 中国情報 (INFORMATION CHINA)

### 中国の食文化：『外食産業花盛り』

中国ではファーストフードをはじめ、火鍋が大人気です。特にファーストフードでは、何と言っても1番は『ケンタッキーフライドチキン（中国語で肯德基）』。2番目は『小肥羊』。マクドナルド（中国語で麦富勞）よりケンタッキーの方が、人気があるようです。

小肥羊はラム肉を二種類のスープ（白湯・麻辣）でしゃぶしゃぶ風に食べます。ちなみに日本でも渋谷・赤坂・新宿・関内・大宮・札幌などに系列店があるそうです。流行っている理由は味もさることながら、中国には無いサービス、「味はいかがでしょうか」「火加減を調節しましょうか」などの心遣いがあることが理由の一つのようです。

また田舎料理（例えば雲南料理）なども人気が出ているとのことです。食に関しては、今後このような大規模な外食産業と一般的な飲食業が再編されることが予想されます。

### 人民元切り上げ

中国人民銀行（中央銀行）は、6月19日（土曜日）「人民元相場の弾力性を高める」とする声明を発表しました。2008年から実質的にドルに固定してきた人民元相場の変動を小幅で緩やかな切り上げをする方針が打ち出されました。これは6月26日から開催されたG20（20ヶ国地域首脳会議）での圧力回避のための方策であったと思われます。

今回の人民元改革は、

- ① 通貨バスケット制を導入する。
- ② 人民銀行は対米ドルで1日あたり0.5%の上下変動させる権限を持つ。
- ③ また切り上げは緩やかに行う。

※『通貨バスケット制』とは、いくつかの国の通貨を選び、バスケットへまとめにし、これらを一つの通貨とみなして一定の基準で計算すること。

今回の発表では、どの通貨とどの通貨が同じバスケットとするかは明らかにされていません。

### 中国元とドルの関係

米国にとっては、貿易不均衡が広がり米国経済に悪影響を及ぼすことから、早急な元の切り上げを求めていた一方、中国側は、ヨーロッパ経済の不安定などにより、元の切り上げを先延ばししたいところであります。

中国が保有する米国債は4月末時点で、9002億ドル（約82兆円）で、世界最大の債権国である米国とともに喧嘩をするわけにいかない状況です。中国側とてドル安は債権の目減りとなります。

香港では、人民元の先物が1年物で1ドル6,74元、6月上旬の為替レートは6.8元、ゆっくりと上がりつつあります。

組合スタッフのブログ：<http://ibia.blog6.fc2.com/> コツコツ更新中！



## 中国情報 (INFORMATION CHINA)

### 日本人と中国人の違い

今まで多くの違いを書いてきましたが、今回は「直接的」「間接的」な表現、「直球」と「変化球」について話します。

中国人：「この人は絶対に間違ったことをしている、辞めさせるべきだ！」

日本人：「この人はあまり正しいことをしているとは言えないかも知れない」

「どちらかと言えば、辞めさせたほうが良いかもしません」

中国人が日本語の表現を聞いていると、「訳の分からぬこと言わずにハッキリしろよ」「鳩山前首相と同じじゃないか」とイライラするそうです。中国人は YES・NO がはっきりしています。

日本人は中国人の言い回し方を、「喧嘩を売っているのか」「もっと言い方に気をつけて欲しい」などと相手に配慮する気持ちを考えます。このことが下記のことにも現れています。

中国では、今年 4 月の大連在住日本人の麻薬所持事件の死刑判決、福建省における汚職事件における幹部 14 人など、多くの死刑が執行されています。

一方、日本ではオウム真理教の事件に関して未だに判決が下りていません。

この現象を見ると良くわかりますが、中国は直接的で中途半端がない。日本人は間接的で、「まあ、まあ」を美とする。罪人に対する扱いも違い、中国人は死んでからでも批判を続け、死人の墓を暴き骨を粉々にした例もあるそうです。

日本人は「死をもって償うことをよし」とし、死後は全ての人が平等と考えられています。日本人は、首相が先般を祭っている靖国神社に参拝しても「極めて当たり前のこと」と考え、中国人は「何をする」として理解できないのはこんなところからでも言えるのではないでしょうか。

### 各国の違いに関するおもしろ話：『青い猫』

ある大金持ちの人がいました。

ある時、何か面白いものがないか考え、自分が飼っていた猫のことを思い出し、「この猫が青い猫だったら楽しいかもしれない」と思いつきました。

世界各国の人々に「もしも青い猫を私に見せてくれたら 1000 万ドルの賞金を与えましょう」と提案したところ、

イギリス人は、そんな猫いるのかどうか議論に議論を重ねました。

ドイツ人は、そんな猫がいるのかどうか図書館へ行って文献を調べました。

アメリカ人は、軍を出動させ世界中に派遣して探し回りました。

日本人は、品種改良の研究を昼夜問わず重ねて青い猫をつくりました。

中国人は、青いペンキを買いに走りました。

組合スタッフのブログ：<http://ibia.blog6.fc2.com/> コツコツ更新中！



## 中国情報 (INFORMATION CHINA)

研修生来日：約一ヶ月間の集合研修を終えて、各会社に配属されます



6月16日  
元気いっぱい入国してきたのは11名です。

組合でのオリエンテーション（開講式）です。  
いよいよ日本での研修がスタート！



和歌山東警察署で交通研修を受けています。  
日本と中国の交通ルールの違いを学んでいます。

和歌山中消防署で防災訓練を受けました。  
初めて見る日本の消防車に驚いた様子です。

### 【投稿募集します！】

中国に関する情報、ご意見、相談、自慢話等々、どんな内容でも結構です。  
貴方からのご投稿お待ちしております。匿名やペンネームでもOKです。

投稿先：[info@ibia.or.jp](mailto:info@ibia.or.jp) （国際ビジネス情報協同組合 新聞編集部）